

SBT イニシアチブからの認定取得について

—2030 年度の温室効果ガス削減目標達成に向け、SBT 認定を取得しました—

弊社は、2024 年 3 月に SBT (Science Based Targets) 認定に向けて申請を行いました。
この度、SBT イニシアチブより、弊社の 2030 年度に向けた温室効果ガス削減目標が承認され、同イニシアチブから SBT 認定を取得しましたのでお知らせします。



SBTi (Science Based Targets initiative) とは

SBTi は、CDP、WRI、WWF、UNGC によって 2015 年に設立された国際的なイニシアチブで、パリ協定※ が求める水準と整合した温室効果ガス削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

※ 世界の気温上昇を産業革命前より 2°C を十分に下回る水準に抑え、また 1.5°C に抑えることを目標とする。

弊社の温室効果ガス削減目標（すべて 2022 年度基準）

Scope	基準年	目標年	単位	概要
1+2	2022	2030	総量	排出量を 42.0%削減 (1.5°C水準) 電力使用に伴う排出量を削減します

弊社は、上記の温室効果ガス削減目標達成に向けて、様々な取り組みを推進します。

Scope2 では、省エネ設備への投資による総電力使用量の削減や再生可能エネルギーの導入を拡大することで佐竹鉄工グループの事業活動による温室効果ガス排出量を 2030 年度までに 42.0%削減します。

また、SBT 認定取得をきっかけとして、社会の脱炭素化や循環経済への対応などグローバルな視野に立った新たな長期ビジョンを策定し、社会貢献していくことを目指します。

佐竹鉄工グループの経営理念「自他共栄」の考えに基づき、「社会環境に良し」と「企業価値の創造」の両立をめざして、環境経営をより一層成長させていきます。

2024 年 6 月 21 日
佐竹鉄工株式会社